



方等滝

滝と
一体、砂防堰堤

さ ぼう えん てい 景観に溶け込む砂防堰堤

剣ヶ峰から見える2つの滝。どちらも純然たる滝にしか見えませんが、実は、景観を損なわないように配慮した補強対策の成果でもあります。

方等上流砂防堰堤は、昭和27年(1952)に完成した粗石コンクリート製の砂防堰堤。平成15年(2003)に国土の歴史的景観に寄与するものとして登録有形文化財として登録されたことから、老朽化に伴い補強工事が必要となった際には、外観を損なわない対策が行われました。

般若沢下流砂防堰堤は、現地の岩から型を取り、「擬岩型枠」を作成してコンクリートで打設したあと、表面を着色。景観に自然に溶け込む工夫が施されています。



さらにくわしい
情報はこちらから

国土交通省 関東地方整備局 日光砂防事務所

「砂防なくして日光なし」—先頭に立って砂防の必要性を訴えた初代日光市長・佐々木耕郎氏の言葉